

精神障害者地域移行・地域定着支援事業実施要綱より抜粋

(3) 精神科地域共生型拠点病院について

都道府県等は、地域移行を推進するため、管内の精神科病院で、以下に掲げる基準をすべて満たしている精神科病院を精神科地域共生型拠点病院として公表することができる。

- (ア) 地域移行を推進する専門部署又は担当者が配置され、地域の障害福祉サービス事業者等と十分に連携を図るなど、地域移行支援について積極的な取組みを実施していること。
- (イ) 精神科救急医療体制整備事業に参画していること。
- (ウ) 本事業に協力している実績があること。
- (エ) 平均在院日数、長期入院患者率、在宅復帰率等を含め、病院の機能や診療実績に関する情報をホームページ等で具体的に公開していること。
- (オ) 公開講座の開催等、地域住民に対する普及啓発を実施していること。
- (カ) 自院の退院又は通院患者以外の者に対する訪問看護の実績があること。
(併設の診療所、訪問看護ステーションとの連携により行うものを含む。)
- (キ) デイケアの利用者に対して、必要に応じ障害福祉サービス事業者等と連携した支援を行う体制があること。